SUSTEN

投資家の皆様へ

2026 年 11 月 4 日

2026 年 11 月 2 日の基準価額の下落について

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
下記のファンドにて基準価額が前営業日比で 5% 以上下落しましたので、下落要因となりました市場の動向とあわせてお知らせいたします。

該当ファンド

ファンド名称	基準価額	前営業日比	騰落率
米国株式アグレッシブ・ポートフォリオ（愛称：GeoMax ）	18,703 円	▲1,652 円	▲8.1%

市場の動向

10 月 30 日の米国株式市場は、S&P500 が前日比 -1.8% 、ナスダック総合が同 -2.9% と下落し、フィラデルフィア半導体株指数（ SOX 指数）は同 -7.2% と大幅な下落を記録しました。29 日の取引終了後に決算を発表した半導体大手インテルが、10 ～ 12 月期の売上高の見通しを 7 ～ 9 月期の実績を下回る水準とし、パソコン市場の減速が少なくとも 2027 年前半まで続くとの見方を示したことなどから、同社の株価は大きく下落しました。また、同日に決算を発表したアマゾン・ドット・コムが、主に AI 向けの設備投資の増加により、過去 12 カ月のフリーキャッシュフローのマイナス幅が 6 月末時点から拡大したことを示し、AI 投資の負担に対する懸念が意識されたことなどを背景に、半導体・ AI 関連の銘柄に売りが広がりました。

為替市場（円 / 米ドル）は、ほぼ横ばいで推移しました。

《米国株式アグレッシブ・ポートフォリオ（愛称：GeoMax ）》
当ファンドが組み入れている個別銘柄は全ての銘柄が下落し、中でもパソコンやサーバー向けの CPU を手がけるインテルや、光通信用の部品やレーザーを手がけるコヒレント等の株価が大きく下落しました。

寄与度の詳細や最新情報

susten キャピタル・マネジメントでは、GeoMax に関する情報提供の取組みとして、下記サイトにて各保有銘柄による寄与度の詳細や最新情報をご提供しております。こちらも併せてご活用いただけますと幸いです。

GeoMax AI ｜ AI による解説サイト
https://b.susten.jp/geomax_ai

- 本資料は、susten キャピタル・マネジメントが設定・運用するファンドの基準価額等に関する情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 市場の動向は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

留意事項

投資リスク

当社ファンドは、主に価格変動のある有価証券等(外貨建資産の場合は為替変動も含まれます。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に 3.3%(税抜 3.0%)を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明・情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として販売会社が得る手数料です。
信託財産留保額	ありません。

投資者が間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	信託報酬の総額は、ファンドの日々の純資産総額に年率 0.88%(税抜 0.8%)の信託報酬率を乗じて得た額が上限となります。信託報酬は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日(休業日の場合は翌営業日とします。)および毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われます。 ＜信託報酬率の内訳＞

支払先	信託報酬率(年率)	役務の内容
委託会社	上限 0.418% (税抜 0.38%)	ファンドの運用、基準価額の計算、目論見書作成等
販売会社	上限 0.418% (税抜 0.38%)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等
受託会社	上限 0.044% (税抜 0.04%)	信託財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等

※ファンドにより、委託会社がファンドの販売会社としての役割を兼ねることがあります。委託会社が販売会社として募集の取扱い等をした部分については、販売会社配分相当額も委託会社が収受します。

投資対象とする投資信託受益証券の運用管理費用	投資対象とする投資信託受益証券の純資産総額に対して年率 0.0858%程度(税抜 0.078%程度)を上限として乗じた額です。 ※投資信託受益証券を投資対象とする投資信託における、組み入れる投資信託受益証券の想定配分に基づく加重平均の経費率です。
その他の費用・手数料	組入有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および借入金の利息等がありますが、運用状況等により変動するため、事前に料率や上限額等を表示することができません。

※上記の費用合計額、その上限額および計算方法は、個別の投資信託や運用状況、投資者の保有期間等により異なるため、事前に表示することができません。
※各費用項目の料率は、委託会社である株式会社 susten キャピタル・マネジメントが取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。リスクや費用は、個別のファンドにより異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別のファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご確認ください。

株式会社 susten キャピタル・マネジメント
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第 3201 号
加入協会:一般社団法人資産運用業協会

- 本資料は、susten キャピタル・マネジメントが設定・運用するファンドの基準価額等に関する情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 市場の動向は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。